



—神戸婦人大学が変わります—

***入学年齢制限の撤廃** … 67歳以下だった入学年齢制限がなくなりました。若い人から何歳でもご入学できます。

***カリキュラムの体系化** …

4つの柱

社会を知る

- ・くらし、消費 ・環境、防災 ・経済
- ・福祉 ・情報

神戸を知る

- ・神戸の歴史 ・神戸の今 ・フィールドワーク
- ・神戸の芸術文化

新しい自分の一歩

- ・教養 ・女性の健康 ・自分の再発見
- ・チャレンジ女性から学ぶ

社会と関わる

- ・ボランティアを学ぶ ・PRスキルを学ぶ
- ・コミュニケーション講座



***ホームページの充実** … 見やすく、わかりやすく

学習内容や学生生活のようすを写真で紹介



***Instagram始めました** … # (ハッシュタグ) 神戸婦人大学で検索してみてくださいね!

神戸市市民参画推進局 参画推進部 男女活躍勤労課 企画係長 高杉 起美

神戸婦人大学は、開校から40年が経ちました。これまでも時代に合わせてカリキュラムを編成してきましたが、来年度のカリキュラムは、これまでの婦人大学の良いところを生かしながら、楽しく学び、仲間づくりができるような仕掛けを盛り込み、皆さんのニーズにあった内容に編成しています。これから入学をお考えの方には、「何が学べるのか?」を分かりやすくお伝えしたいと考えカリキュラムを体系化しました。変わる神戸婦人大学にご期待ください。

Campus News 2018年度

本科1年生



神戸市会議事堂見学



神戸地方裁判所見学

研究科1年生



だし教室



チーズセミナー

本科2年生



神戸市立中央図書館見学



神戸婦人大学 2019年度学生募集

入学資格

本科：神戸市在住または在勤の女性

研究科：過去に神戸婦人大学本科を卒業した神戸市在住または在勤の女性

是非、この機会にお知り合いの方にもお声掛けください。

神戸婦人大学からお知らせ

卒業式 3月22日(金) 10時～

入学式 4月4日(木) 10時～

…☆編集後記☆…

春は、もうそこまで来ています。今年度の「とらい AGAIN」皆さまのご協力に感謝いたします。ありがとうございました。



とらい

AGAIN

研究科

淡路島ロマン
～豊かな自然と共に生きた島～
楽楽本舗

明石海峡大橋の開通から、20年が経過し、淡路は身近になりましたが淡路を意外と知らないことが多いのに気づき、淡路出身の高田屋嘉兵衛の生涯を辿ることを始めに、色々な方面から島を学びました。幾度も島を訪れ、その度に新しい発見があり楽しく有意義なものでした。



兵庫：岡方倶楽部にて

終活から生き活へ
～自分らしく生きるために～
poco a poco

人生100年時代を迎え「終活」について考える時期が来たと考え、2年間、調査・研究し、私たちがなりの結論を導き出した。たとえ病気や何らかのアクシデントに見舞われ、長生きできなくても、生きがいを持って楽しく毎日を過ごすことが何より大切で、悔いのない自分らしい人生を生きることになるということである。



神戸のパン
～居留地にやってきた外国人と食文化～
グレースKOBÉ

神戸市が「神戸開港150年」の節目を迎えたこともあり、大阪育ちの私は「もっと神戸を知りたい」と思い、居留地にやってきた外国人とパン文化をテーマにとりあげました。研究を進めていくうちに、神戸の人たちがどれだけのパンが好きで、誇りに思っているか、解できました。



石の世界はふしぎ
～石は何でも知っている～
石ころRin

石をテーマに学習して2年、石に注目することは歴史や文化の一端に触れることでした。人類は、地球の歴史から見ればほんの一瞬の存在です。そんな私たちを自然の中の石たちは、じっと見つめ続けています。自然のとてつもなく大きな力に対し、この素晴らしい地球を守るためにもっと謙虚でありたいものです。



2年間がんばりました!

食用油 ～摂り方に工夫！ 驚きの油パワー～

中村グループ



「人間の脳は60%が脂質」という衝撃的な事実を知り、食用油に取り組んだ。基本知識を学び、アンケートから使用状況や意識を把握した。食用油はバランスよく摂取し1～2カ月で、生食用油は1カ月で使い切ることが大事である。毎日の食事に食用油を上手に摂り入れ、これからの人生を健康で快適に過ごしたいものである。

食品ロス ～「もったいない」を大切に～

隈田グループ



行事が終わるたびに、まだ食べられる食品が廃棄されています。食品の全生産量の1/3が捨てられており、その約半数は家庭から出ています。2050年には、食料危機が訪れると危惧されており、食品ロスは世界的問題になっています。私たちは、食べ物を大切にする「もったいない」精神のもとに食品ロス削減の方法を模索しました。

真珠のひみつを探る

大井グループ



真珠の加工技術は、神戸が世界に誇る素晴らしい産業です。その真珠の魅力や真珠産業の変遷に思いを馳せ、真珠のアクセサリーを作り、おしゃれの楽しみ方を探りました。研究過程で兵庫運河真珠プロジェクトと出会ったことや、アンケートの興味深い結果などまとめました。♪成果♪グループ全員輝いています。

卒業論文紹介 本科3年生

平成31年3月8日(金)
神戸市医師会館4階ホール

トマト ～見逃せない魅力～

久保グループ



「トマトが赤くなると医者が青くなる」と言われています。それは、トマトの赤い色素「リコピン」の抗酸化力のパワーです。トマトは身体によい野菜というだけでなく、自家栽培も手軽に楽しめます。また過熱による栄養ロスが少ないことから、調理の幅が驚くほど広がっています。真っ赤なトマトに詰まった魅力を調べました。



行きたい街 神戸 -地下街の再生を考える-

松岡グループ

ユニバーサルデザインについて学習するなかで、私たちの住む神戸はどうなのかという疑問がわいてきた。そして、30年後の三宮整備計画が進められていることを知り、対象となっていない三宮地下街について検証することにしました。誰もが安心して歩ける街、行きたい街 神戸になったらいいなあ……



リンゴの力

何グループ



リンゴは皮にも栄養価が高く、リンゴの力は予想以上でした。しかし若者のリンゴ離れが顕著であり買ってまで食べない面倒な食材にもなっています。子どもの頃から食卓にリンゴがあり皮ごと気軽に食べられることが習慣になれば、大人になったときの健康への財産になるに違いないと期待します。皮ごとリンゴを食べましょう！

コンビニエンスストア ～過去・現在・未来～

柴田グループ

コンビニは今や私達の生活になくしてはならない存在になっています。便利なサービスや美味しい惣菜、スイーツなど豊富です。コンビニ巡りをしたり、イトインで楽しくお茶をしたりしました。大学でのランチタイムはコンビニ商品を持ち寄り楽しいひと時でした。素晴らしい仲間にも巡り会え、有意義な一年間でした。



神戸婦人大学40年の歩み そして未来へ

北原グループ



神戸婦人大学は、昨年創立40年を迎えました。私たちはこの記念すべき年に3年生に在籍する学生として、当校の歴史を振り返るとともに、より魅力的で活力ある学び舎には、何か必要なのかを学習することにしました。たくさんの方の学校関係者・先輩には「恩返し」、後輩には「恩送り」という気持ちを込めて……

研究科1年生 中間報告

平成31年3月15日(金)
神戸婦人大学1・2教室

災害と人権

Bousai Mirai



～避難所から見える人権～

昨年は大変災害の多い年でした。6月大阪北部地震、7月西日本豪雨は「平成最悪の水害」、関西空港高潮被害で旅行者3,000人孤立。9月北海道地震道内全域ブラックアウト、神戸市で土砂崩れ、交通機関ストップ等。災害大国日本、避難所の被災者の生活環境を調査しました。

呼吸と健康

悟空

普段は気にもとめていないけれど、実はとても大切な呼吸。意識して呼吸することでどんな影響があるのか、データを取っています。呼吸つながりで発酵についても興味を持ち、色々見学しながら楽しく学習しています。



和食と文化

しゃぼん玉

ユネスコ無形文化遺産に登録された事を機に、和食の定義、基本、歴史、ご節句等の行事食の観点から、自然の美しさや四季の移ろいを表現する箸や器、盛り付けされている会席料理、精進料理等に触れながら、改めて和食とは何かを調べています。

